

## 平成27年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」  
 ～教育の充実、スポーツ活動の推進～  
 基本施策7 心の教育が充実したまちにします  
 施策1 心を育てる学習を充実します

【会計】一般会計

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	195	インクルーシブ教育推進モデル事業
担当所属	指導課	

### 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
13,472千円		13,472千円			

### 【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブ教育推進に係る運営協議会を開催します。</li> <li>・言語教育について専門性が高い人材を合理的配慮協力員として雇用し、併せて児童がICTを活用した効果的な言語教育を行うことにより、ことばの発達に躓きのある児童の改善率上昇を図ります。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で専門的な知識や技能をもつ人材を学校に活用したり、言語通級指導教室設置校がセンター的機能を果たし、理解啓発のための取り組みを行ったりすることで、ことばの発達に支援が必要な児童生徒のニーズを正しく理解し、あらゆる場で合理的配慮に基づき、適切な支援が受けられるようにします。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で多くの教師が児童生徒の教育的ニーズを正しく理解し、あらゆる場で適切な支援を行うことで、ことばの発達に支援が必要な児童生徒への教育的効果を高めることができます。</li> </ul>

### 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 賃金		
学校支援コーディネーター賃金	7,890千円	学校支援コーディネーター賃金(5人分)
8 報償費		
謝礼金	346千円	運営協議会、言語担当者会議、研修会旅費相当分謝礼(144人分)
講師謝礼	220千円	研修会講師料(14回分)
9 旅費		
普通旅費	90千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	211千円	事業用消耗品
食糧費	10千円	運営協議会の実施に係るお茶代(72人分)
印刷製本費	80千円	啓発ポスター(100部)の印刷代
13 委託料		
ICT支援委託料	2,016千円	ICT支援委託料(168回分)
14 使用料及び賃借料		
機器賃借料	2,354千円	ipadリースに係る機器賃借料(12ヶ月分)
18 備品購入費		
教材備品費	255千円	言語・難聴指導用教材備品
計	13,472千円	

### 【活動指標・成果指標】

指標名	平成27年度計画値
ことばの発達に支援が必要な児童のための研修実施学校数	37校
ことばの発達につまずきがある児童の改善率	80%
言語通級指導教室利用校数	23校

ことばの発達につまずきがある児童の改善率	80%
ことばの発達につまずきがある幼児の個別の教育支援計画作成率	100%